大分三愛メディカルセンター 外来診療一覧

（外来受付時間/午前8:15～12:00 午後/13:30～17:00）

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科	9:00～12:30	森義顕（心臓血管外科） 阿南勝宏（消化器外科）	半澤一邦 中川将視	藤原省三（消化器外科）	阿南勝宏（消化器外科）	森義顕（心臓血管外科）	藤原省三 中川将視
脳神経外科	9:00～12:30	刈茅崇	中山尚登	上杉政司	脳神経外科医師（新患のみ）	中山尚登	上杉政司（第2・4週） 刈茅崇（第1・3・5週）
	14:00～17:30	刈茅崇（予約制）					
整形外科	9:00～12:30（当日の受付時間は11:00まで）	松本博文 整形外科医師（新患・予約外）	松本博文 二宮直俊	江島健一郎 木村誠	二宮直俊 木村誠	松本博文 仲摩憲次郎	木村誠 整形外科医師
形成外科	9:00～12:30	内野忍		内野忍		内野忍	
総合内科	9:00～12:30	石田楓 安田ちえ 新居英二	藤井宏透 生山祥一郎 安部浩子 小深田美香（12:00まで）	藤井宏透 生山祥一郎 新居英二	藤井宏透 生山祥一郎 安部浩子	生山祥一郎 安部浩子 新居英二	松本興三 安部浩子（第1・3週） 新居英二（第5週） 内科医師
	14:00～17:30	石田楓（15:00まで） 松本興三（15:00～17:00）	平林礼奈	高﨑智美	木津謙也 小島丈典（交替制）	藤井宏透	
糖尿病・内分泌内科 リウマチ科	9:00～12:30		生山祥一郎	生山祥一郎	生山祥一郎	生山祥一郎（リウマチ科・予約制） 宮本昇太郎（糖尿病外来）	
	14:00～17:30		光冨沙耶佳（糖尿病外来）				
循環器内科	9:00～12:30		安部浩子	川野杏子	安部浩子	安部浩子	
呼吸器内科	9:00～12:30	安田ちえ 新居英二	藤井宏透	藤井宏透 門田淳一（せき・呼吸器外来） 新居英二	藤井宏透（禁煙外来・呼吸器内科）	新居英二	藤井宏透（第1・3・5週）
	14:00～17:30					藤井宏透（喘息・じん肺・アスベスト外来）	
消化器内科	9:00～12:30	錦織英史（予約のみ）（消化器内科・胆・膵専門外来） 佐藤孝生（新患および予約対応）	辻博晶（新患のみ）	錦織英史（消化器内科・胆・膵専門外来） 辻博晶（新患および予約対応） 都甲和美（女性内視鏡外来）	錦織英史（新患のみ）	佐藤孝生	
神経内科（予約制）	9:00～12:30 14:00～17:30			麻生泰弘			
泌尿器科	9:00～12:30	大野仁	野村芳雄	大野仁	大野仁 花田麻里	野村芳雄	大野仁
	14:00～17:30		野村芳雄（腎不全・透析外来）	花田麻里（女性泌尿器科）受付は16:30まで	野村芳雄（頻尿・尿失禁外来） 花田麻里（16:00まで）		
乳腺外科（予約制）	13:30～17:30	三島麻衣				三島麻衣（15:30～17:30）	
リハビリテーション科	9:00～12:30	常勤医師	森義顕	半澤一邦	野村芳雄	堀重昭	中山尚登

〈ご注意〉整形外科の当日受付は11:00までとなります。※日曜日・祝日・土曜日午後は休診となります。※受付時間と診療時間は異なりますのでご注意ください。
※手術や検査などで診察までにお時間がかかる場合がございます。※予約診療などで順番が前後する場合がございます。

のつはる診療所・たばるクリニック・三愛呼吸器クリニック 外来診療一覧

	診療時間	月	火	水	木	金	土
のつはる診療所	9:00～12:30	祁内博行					非常勤医師
	14:00～17:30						加来信広（整形外科外来）
たばるクリニック	9:00～12:00	金子明子	金子明子		白坂千秋		
	14:00～17:30		金子明子 白坂千秋（17:00～17:30）		白坂千秋（17:00～17:30）		
三愛呼吸器クリニック	9:00～12:30	萩本直樹					
	14:00～18:00	萩本直樹				萩本直樹	

※2019年10月1日現在のものです。内容が変更になる場合がございます。

さんあい 13
秋号（2019年10月1日発行／季刊発行）
発行：社会医療法人 三愛会 大分三愛メディカルセンター 広報委員会 〒870-1151 大分市大字市1213番地 TEL.097-541-1311

ひとに笑顔を ちいきに"愛"を
社会医療法人 三愛会
［広報誌 さんあい］

さんあい

秋号
2019.10
VOLUME.13

特集

地域医療を担う新体制スタート！
たばるクリニック・のつはる診療所

大分三愛メディカルセンター・
最先端医療のいま

誕生「がん化学療法看護」認定看護師

三愛総合健診センター
人間ドック・脳ドックのご案内



表紙／大分三愛メディカルセンター 脳神経外科医　中山尚登（左）　上杉政司（中央）　刈茅崇（右）



地域医療を担う新体制スタート

社会医療法人 三愛会

たばるクリニック

Dr.Chiaki Shirasaka

白坂 千秋 院長

2017年の開設以来、介護老人保健施設、グループホームを併設し、地域の医療・介護を見守ってきた「たばるクリニック」。医師の退職・異動などで不安定な部分もありましたが、2019年9月より診療体制を一新いたしました。

社会医療法人三愛会のつはる診療所で長年院長を務めてきた白坂千秋医師が、この度、たばるクリニック院長として着任（老健たばる施設長兼任）。現在診療を担当する金子明子医師、井上年夫医師とともに、強固な診療体制を構築して参ります。一時期、外来診療が不十分な体制でありましたが、今回の白坂医師の着任により、安定した外来対応が可能になるのではと考えております。

「たばるクリニック」では、「介護老人保健施設たばる」「グループホームたばる」を併設していますので、常に地域の皆さまの健康を見守る「安心」という点につきましては、大きな利点であると考えております。また、車であれば数分程度の近隣には、同一法人の事業所である大分三愛メディカルセンターほか、わさだケアセンター、有料老人ホームさんさん、さんあいヘルパーステーション、わさだ訪問看護ステーション、介護保険相談センターさんあいが立ち並んでおり、地域の皆さまを包括的に見守る体制ができあがっています。

新院長・白坂は、のつはる診療所にて、生活習慣病治療を中心に、内視鏡検査やエコーなどによる乳がん検診にも力を入れてきたほか、オレンジドクターとして認知症の早期発見・ケアにも努めてきました。さらには数多くの訪問診もこなしてきた、三愛会の誇る熟練した医師です。長年、野津原地域の住民の方々の健康を支えた白坂が、今後、田原の地で、たばる事業所スタッフと一丸となり、地域の皆さまの健康増進をめざして参ります。





社会医療法人 三愛会

のつはる診療所

Dr.Hiroyuki Kenai

祁内 博行 院長

1989年に「野津原診療所」として開設した現「のつはる診療所」は、2002年に現在地に新築移転し、野津原地域の医療を担って参りました。6月に着任した祁内（けない）博行医師が、白坂医師に代わり新院長となり、こちらでも新たな診療体制が始まっています。祁内医師は、脳神経外科の指導医であり、ガンマナイフ（脳内の一点（病巣部）に192個もの細かいガンマ線ビームを集中的にあてる放射線治療）を専門として県内の医療機関で活躍してきた経歴の持ち主です。生活習慣病が増加の一途を辿る現代、野津原地域の方々の「かかりつけ医」としての役割を担うと共に、脳卒中をはじめとした日本人の死亡原因の上位にある脳疾患についても、特化した診療を展開していくため、現在、準備を行っております。今後曜日・時間帯を決めて、頭痛などのお悩みに対して診療対応する枠を設ける予定です。

当然ながら、脳疾患に関する全般的な診療はもちろんのこと、日常的な症状である「めまい」や「頭痛」についても専門医としての見地から皆さまのお悩みにお答えできるものと考えております。加えて、これまで白坂前院長が培ってきたきめ細やかな診療についても全職員で引き継いで参ります。

開設以来、のつはる診療所は常に“野津原地域の皆さまに寄り添った”診療所でありました。看護師・介護福祉士・セラピストが中心に力を入れて運営するデイケアでは、いつもフロアに皆さまの賑やかな笑い声が響いています（8ページ参照）。新たな診療体制にはなりましたが、この30年にわたる基本的な理念に変わりはありません。

地域には、診療所開設以来“ずっと通い続けていますよ”と言っていただける患者さまが多くおられ、診療所の待合室でも、患者さま同士で親しげに語り合われるような光景も見られます。職員一同、今後も地域のよろず相談所として、皆さまとの変わらぬ関わり合いを大切に業務に邁進してまいります。



大分三愛メディカルセンター

最先端医療のいま



消化器病・内視鏡センター長 錦織英史

消化器病・内視鏡センター（消化器内科・消化器外科）

大分三愛メディカルセンターの消化器病・内視鏡センターは、2013年10月の「消化器病センター」設立から6年を迎えました。2016年6月に、三愛総合健診センターの開設とともに現在の環境になってからは、さらに内視鏡検査・治療に特化し続け、大分の消化器病医療を支えるセンターをめざし、尽力しております。

検査などの実績においては、当初の頃は約1,500件程度の症例件数でしたが、2018年には6,000件を超える検査件数となりました（三愛総合健診センター健診分含む）。

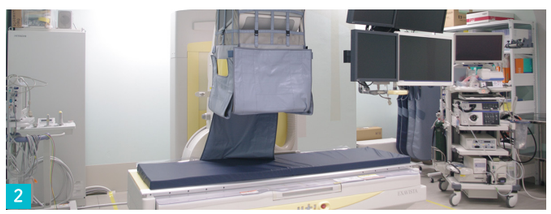
それを支える医療スタッフの充実には、やはり力を入れております。消化器病・内視鏡センターに在籍する5名の医師をはじめ、消化器内視鏡技師学会の認定技師も5名在籍しており、検査・治療に対する患者さまの不安を和らげるサポート体制も万全です。

2人に1人がかかるといわれるがん。消化器系のがん治療に対し、当センターも積極的に早期発見・早期治療をめざしています。

技術的な点はもちろんですが、三愛総合健診センター同様、設備環境の良化による患者さまへのおもてなしの心も忘れていません。検査のストレスを軽減させるため、男女別の待機室や、比較的少量で済む下剤の採用、休憩できるフロアの整備など、患者さまのプライバシーなどは特に配慮しています。消化器に関するお困りごとがございましたら、いつでも当センタースタッフへお声がけください。



1



2



3



4

①5つの個室内視鏡室で対応 ②超音波内視鏡と透視の検査室 ③休憩スペースは仕切りでプライバシーに配慮 ④下剤を飲むフロアも男女別



脳外科医3名での手術風景

脳卒中センター（脳神経外科）

大分三愛メディカルセンターの脳卒中センターは、消化器病・内視鏡センター同様、2013年9月で6年を迎えました。3名の常勤脳神経外科医が在籍し、脳卒中リハビリテーション看護の認定を受けた看護師や、血管造影のエキスパートであると認められた放射線技師など、多くの専門スタッフがチームとして医療の現場を支えております。

脳梗塞や脳出血などの、いわゆる「脳卒中」は、発症から治療までのスピードがとにかく重要であるということを、一度は聞かれたことがあるのではないでしょうか。身体の麻痺や言葉の障害が現れた際には、迷わず早急に救急車を呼ぶことが推奨されています。脳神経外科に関わる治療法は年々と進化を遂げています。たとえば脳血栓回収療法は、脳梗塞の治療に極めて有用であるといわれていますが、発症より6時間以内に治療を始めなければならない、といった制約があります。

日本人の死亡原因として、常に高い順位にある「脳卒中」（第4位）。近隣の医療機関の方々のご協力のもと、脳卒中予防を含めた総合的治療に注力していきます。

以下の症状が現れたら要注意！

- 体の片側の運動麻痺（顔の片側が下がる、片腕や片足に力が入らないなど）や感覚障害
- 言語障害（ろれつが回らない、言葉が出ないなど）
- 物が2つに見える（複視）、ふらついて手足がうまく動かない（体幹・四肢失調）など
- 意識がなくなることも

すぐに救急車を！

覚え方は「FAST」



顔のまひ（Face）　腕のまひ（Arm）　言葉の障害（Speech）　発症時刻（Time）

表紙のひと



脳深部刺激療法（DBS）の様子（脳神経外科手術）

脳卒中センター（脳神経外科）では、開頭血種除去術、血栓溶解療法（t-PA治療）、頸動脈ステント留意術など、外科手術を積極的に行っています。表紙写真は、2019年7月25日に当院にて初めて行われた術式で、脳の深部に電気刺激を与え、体の動きに関する脳内信号を調整することにより、パーキンソン病などの症状軽減を期待するものです。



専門分野：脳卒中
脳血管内治療
脳卒中センター長
中山尚登



専門分野：脳血管障害
脳腫瘍の外科
脳神経外科部長
上杉政司



専門分野：神経機能外科
頭部外傷
脳神経外科医長
刈茅崇

大分三愛メディカルセンター

誕生 「がん化学療法看護」認定看護師



「認定看護師」とは、
高度化・専門分野化が進む医療現場において、
質の高い看護を実践できると認められた
“特定分野のプロフェッショナル”ともいえる看護師です。
大分三愛メディカルセンターでは、
3名の認定看護師が在移籍しておりましたが、
2019年7月末、「がん化学療法看護」の分野で
看護師・山﨑賢一が、資格取得となりました。

チームで取り組む「がん看護」

2人に1人が、がんになる時代。今後「がん看護」という現場において、患者さまが安心して治療を受けることができる体制を構築できるよう、“チームで支える”医療をめざします。

大分三愛メディカルセンターでも、外来・入院ともに、がん患者さまの数は2013年から2018年までに倍増している現状があります。医療の進歩により、進行したがんでも、現在では治療が可能な状況も増えています。そういった背景から、がんと診断を受けた後からの期間、療養生活は一昔前より長くなっています。

**大分三愛メディカルセンターでは、
他に3名の認定看護師が在籍しています。**



松村めぐみ（左）------ 皮膚・排泄ケア
川上ちづる（中央）---- 脳卒中リハビリテーション看護
芦刈美保（右）------- 救急看護

患者さまの苦痛を理解し、和らげる

がんをはじめ、病気といえば“身体的な苦痛”に注目されがちですが、別の角度での苦しみも伴います。療養生活が長引く以上、こういった面においても、医療者はその苦痛を理解し、和らげる必要があるのです。

精神的苦痛
不安、苛立ち、孤独感、恐怖感、抑うつ、希死念慮

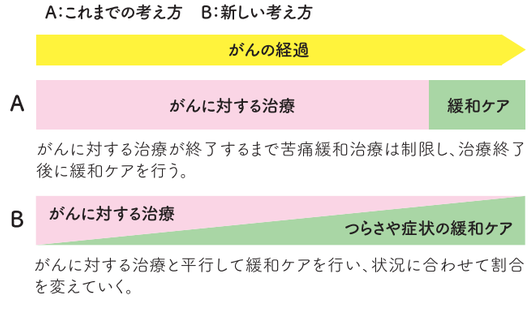
社会的苦痛
仕事・職場での人間関係、家族関係・役割、治療費

スピリチュアルペイン
死への恐怖、自責の念

がん治療と緩和ケアの関係

がんは、「まず治療に専念」と考えられていましたが、近年では、「緩和ケア」※と並行して治療が行われるようになってきています。身体面と精神面を同時にケアするという、患者さまのQOL（生活の質）を重視する、という傾向に向かいつつあります。

※緩和ケア:がんと診断されたのち、身体的・精神的に苦痛を和らげるためのケアのこと。





優秀な医療スタッフと最新の高度医療機器で、一人一人に最上級の安心を。

がんや脳卒中などの病気の治療法は日々進化しています。
早期発見・早期治療することで、重症化を防ぐことが可能です。
人間ドック・脳ドックで定期的に健康チェックを行い、
ご自身の健康状態を把握しておくことが大切です。
「三愛総合健診センター」では、
優秀な医療スタッフと最新の高度医療機器、
そしてアメニティで、質の高い人間ドック・脳ドックをお届けしています。

人間ドック・脳ドック受付

大分三愛メディカルセンター内
三愛総合健診センター

［人間ドック・脳ドックのご予約］
TEL.097-542-6733　受付時間 平日/10:00～17:00 土曜日/8:30～12:00
E-Park人間ドックのサイトからも予約できます。詳しくは 三愛総合健診センター 検索

ドクター
Dr.さんあい

File. 28 29

のつはる診療所 たばるクリニック

9月より、各診療所の体制が新しくなりました。
それぞれの地域の皆さまの健康を、ベテランの医師達が見守ります。

ファイル 28

白坂千秋

専門分野：外科・乳腺外科



この度、たばるクリニック院長・介護老人保健施設たばる施設長を仰せつかりました。約17年間にわたり勤務した「のつはる診療所」では、野津原地域の皆さまからの恩顧をいただきながら、地域の医療を支えるという使命を胸に励んで参りました。野津原の皆さまへは、感謝の念に堪えません。その想いは、ここ田原地域でも変わらぬものであり、高齢化が進み「健康寿命」の延長が急務となる現代において、生活習慣病（高血圧症、糖尿病、高脂血症など）を中心に積極的な医療を推し進めて参りたいと考えております。また、認知症は現代において大きな問題ではありますが、それについてもオレンジドクターとして力を入れてケアを行っていく所存です。

以前より取り組んで参りました訪問診療におきましても、継続して参ります。在宅診療は、地域包括ケアの中でも重要な位置づけであり、今後も訪問看護・訪問介護などで活躍する法人内スタッフとも連携し、より密なケアをめざしているところです。

白坂千秋
しらさかちあき

プロフィール
たばるクリニック 院長
オレンジドクター
医学博士

昭和52年：九州大学医学部卒業
昭和52年：九州大学温泉治療学研究所 外科入局
昭和61年：山香町立病院 外科部長
平成元年：大分県立病院 外科副部長
平成５年：大分県立病院がんセンター 第2外科部長
平成12年：のつはる診療所
令和元年：たばるクリニック

オレンジドクターとは、認知症を相談できる医師のことです。認知症は脳の病気。気になることがあればまずはお尋ねください。

ファイル 29

祁内博行

専門分野：脳神経外科



本年5月より三愛会に入職し、この度、のつはる診療所の院長を仰せつかりました。前任の白坂先生による地域への貢献を思い返せば、まだまだ力及ばずではありますので、皆さまにはご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが、身を引き締めて尽力して参ります。

地域の診療所として、患者さまの健康を総合的に診る「かかりつけ医」としての役割はもちろんですが、私自身の専門「脳神経外科」の領域に関しましても、高い専門性を一つの魅力としてPRしたい部分でもあります。脳卒中などは日本人の死亡原因として上位にありますが、「頭痛」に関しても多くの方々が大なり小なり抱えているお悩みだと思います。「この程度なら」と安易に考えているものが、日常のストレスにもなり、重篤な症状へ繋がることも稀ではありません。ご心配な点は、診察室で何でもお気軽にご相談いただき、ご一緒に改善をめざしていければと存じます。

祁内博行
けないひろゆき

プロフィール
のつはる診療所 院長
脳神経外科指導医
脳卒中学会認定専門医
医学博士

昭和61年：国立山口大学医学部医学科 卒業
昭和61年：九州大学医学部附属病院 脳神経外科（研修医）
昭和63年：総合病院山口赤十字病院 脳神経外科
平成７年：九州大学医学部附属病院 脳神経外科
平成９年：健裕会永冨脳神経外科病院 脳神経外科
令和元年：のつはる診療所

地域のかかりつけ医・脳神経外科医として、皆さまの健康維持のお役に立てればと考えます。気になる症状がありましたらご相談ください。

のつはる診療所では、デイケア（通所リハビリテーション）を行っています。

元気な方も、ぜひお越しください。運動・リハビリで今の健康状態を維持することも大切です！





デイケアって？

皆さまが可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、当施設に通っていただきます。
（詳しくはP12をご参照ください）

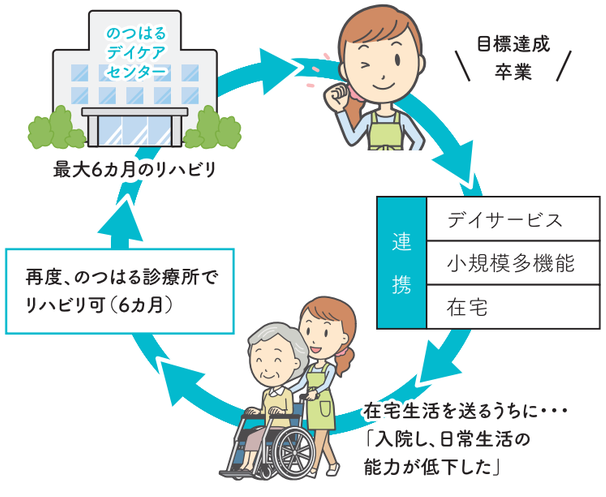
- リハビリの回数や時間が「自由」！
- 生活行為向上リハビリテーション

一日の流れ

利用可能日：月～土曜日

時 間	内 容
8:30～	お迎え（※送迎あり） 体調チェック 入浴　運動機能向上 レクリエーション
12:00～	食事
13:30～	手作業・脳トレ・作成
15:30～	お送り

生活行為向上リハビリテーション開始～卒業、その後





たばるでは、介護老人保健施設たばるとグループホームたばるの間の中庭を、ドッグランとして9月にオープンしました。どなたでも無料でご利用できますので、お気軽にご来場ください。

Case. 14 **臨床工学技士** りんしょうこうがくぎし

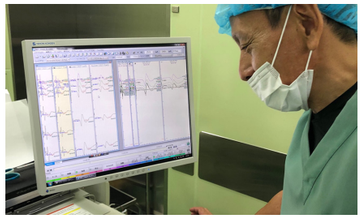
医療機器を操る、チーム医療の重要な一員

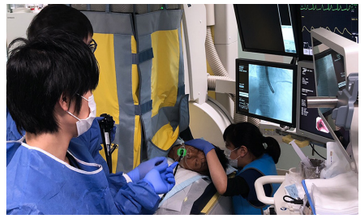
臨床工学技士（CE・ME）

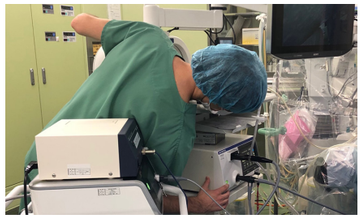
医療機器のスペシャリストとして、医療機関のさまざまな現場で、機器の安全確保や有効性維持を担っています。生命維持装置の操作などを担当し、保守・点検や指導を行うことで安心・安全な治療環境を創り出しています。人工呼吸器など、手術室での医療機器や人工透析装置、内視鏡などの治療の場面で活躍している職種です。

大分三愛メディカルセンターでは、現在9名の臨床工学技士が在籍。外科手術や内視鏡検査、人工透析などにおいて活躍しています。人工透析では慢性維持透析を中心に、大分県内でも少ない在宅血液透析をはじめ、腹膜透析も行い、急性の血液浄化療法にも迅速に対応しています。


大分三愛メディカルセンターの人工透析センター


MEP_SEP術中モニタリング
手術中の神経伝達の変化を見ています。


内視鏡業務
内視鏡的逆行性胆管膵管造影の介助を行っています。

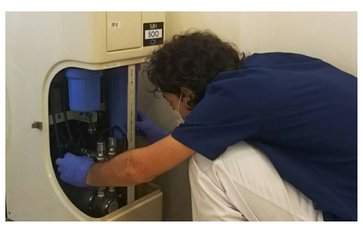

腹腔鏡操作
肺やお腹の鏡視下手術の気腹装置を操作しています。


血液浄化業務
慢性維持透析や急性血液浄化を行っています。


麻酔器点検
毎日麻酔器の使用前点検を行っています。



医療ガス点検
酸素や二酸化炭素の医療ガスの点検を行っています。


医療機器保守点検
個人用透析装置の部品交換を行っています。


医療機器点検
輸液ポンプの清掃と点検を行っています。

三愛スタッフいきつけ

ひいきのおみせ ちいきのおみせ

三愛スタッフいきつけの、「地域のお店」。今回は、大分三愛メディカルセンター看護師の田嶋久美子さんに、おすすめのお店を教えてもらいました。

\おすすめ/ 13

ティッピ

預言スピカフェ Tippi

いつかの約束の集いの場所



開運ランチ(水曜)おからこんにゃくの焼肉風

大分市宗方にある小規模のショッピングモール「あいあるPLACE」は、コンビニや飲食店、クリニックなどが立ち並び、新たな憩いの場として地域の住民が足を運んでいる。その中の一店舗である「カフェTippi」は、リニューアルを行い、「預言スピカフェTippi」というやや珍しい屋号を掲げて8月にリニューアルオープンした。

日の光が存分に差し込むガラス張りの外観を臨み、いざドアを開けると、多くの女性がスマホを取り出したくなるような内装が広がる。天井から床・カウンターからテーブルまで天然木を使用している店内は、午後のティータイムを優雅にも可愛らしくも彩ってくれる。とはいえ、「預言スピカフェTippi」は単に"ごはんがおいしくSNS映えするおしゃれなカフェ"とは一線を画し、そこにある特色へのこだわりは強い。

「スピ」とは「スピリット・魂」の意味で、"魂の約束をしていた仲間と再会できる場所"を掲げている。少し大げさに思えるコンセプトだが、「"いつか"会えるといいね」という、全ての人が持つささやかな願いを実現できるような、特別な空間を提供しているのだ。大切な方とのひと時を、この場所で過ごしていただきたいという想いが、内装一つ一つにも表れている。

もちろん、想いはメニューにも表現されており、開運ランチ・開運定食は、曜日ごとにメニューが変わる。その曜日ごとの星にちなんだパワー・エネルギーを得られるよう考案されており、栄養面に関してもヴィーガン・オーガニックにこだわった内容だ。見た目の楽しさのみならず、そこにさまざまな"理由"が込められている自慢のメニューは、ぜひ一度お試しいただきたい。

今回のオススメびと

大分三愛メディカルセンター
看護師

田嶋久美子
たしまくみこ



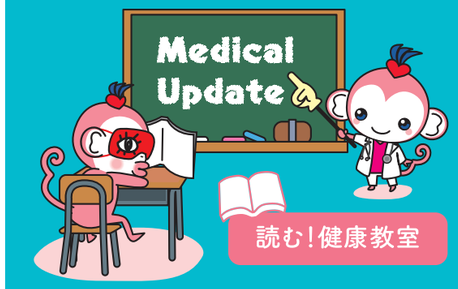
かわいい手作りカードやさまざまなオラクルカードで、ポジティブになれるメッセージをもらえるのもこのお店の魅力です。

預言スピカフェ Tippi

住：大分市大字宗方390番地1
（あいあるPLACE内）
電：080-6479-2588
営：ランチ 11:00～15:00(L.O.14:30)
昼カフェ：15:00～18:00(L.O.17:00)
夜カフェ：18:00～22:00(不定期)
※夜カフェは、お問い合わせください。
休：不定休

※HP：cafe-tippi.com
メニューや休日は
ホームページをご覧ください。





\ アイアイ&ラヴリィ三平の /

メディカルアップデート

三愛会のキャラクターである「アイアイ」と「ラヴリィ三平」が投げかける医療・介護に関する素朴な疑問に、三愛会のスタッフが丁寧に答えていきます。読めば読むほど、増えていく医療・介護の知識。とことん「わかりやすさ」にこだわった健康教室で、「アイアイ」と「ラヴリィ三平」といっしょに学んでいきましょう。

本家『さんあい健康教室』は、大分三愛メディカルセンターにて2ヵ月に1度開催しています。

医療のしくみカルテ：3枚目　消費増税で、医療費はどうなる？



\ わたしがお答えします！ /

大分三愛メディカルセンター
診療管理支援課（医事・受付）
池田 志朗

**10月から、ついに消費税が10%になりました！
医療費・介護費用についてはどんな変化がありますか？**



結論「医療費も上がります」
消費税率引き上げに伴い、医療機関を受診する際に支払う医療費についても、引き上げられることが決まりました。
医療機関の窓口で支払う初診料などの医療費について、「初診料」は60円アップ、2回目以降の「再診料」は10円アップします。

	初診料	再診料
9月末まで	2,820円 （自己負担：846円）	720円 （自己負担：216円）
10月から	2,880円 （自己負担：864円）	730円 （自己負担：219円）

※自己負担は3割負担を想定したものです。

患者さまが支払う医療費は、そもそも非課税です。しかし、医療機関が医療器具や医薬品などを調達する際には消費税を支払うことになります。そのため、医療機関の負担を軽減することを目的として、2019年2月に「中央社会保険医療協議会」が決定したものです。ご理解をいただけますよう、よろしくお願いします。

税制改正のポイント

増税により、高所得者層より低所得者層の方の負担が大きくなることを防ぐために、「日々の生活において消費者が消費・利活用している物に係る消費税の負担を軽減する」という考えに基づき、特定の品目に対して**軽減税率**８％が適応されます。

軽減税率制度の対象品目例（飲食料品の範囲イメージ）

標準税率10％

- **ケータリング・出張料理など**
（顧客が指定した場所において行う役務を伴う飲食料品の提供）
- **外食**
飲食設備（テーブル、いす、カウンターなどの飲食に用いられる設備）のある場所において顧客に飲食させるサービス
- **酒類**
酒税法に規定する酒類
（アルコール度数が1度以上の飲料）

軽減税率８％

- **有料老人ホームでの飲食料品の提供・学校給食など**
- **飲食料品**
食品表示法に規定する食品
（人の食用に供される物）
- **テイクアウト・宅配など**



広報誌版"Link-Leaf"＜vol.2＞　より「ラク」に検査を受けるには？



\ わたしがお答えします！ /

三愛総合健診センター
臨床検査技師
棚町美紀

病院や健診施設での検査って、受けるだけでも大変そうで、苦しかったり面倒だったりしますよね…



近年は、検査を受ける方が少しでも安全で、安心して受けられるように、各医療機関・施設で工夫をしています。
今回は、皆さまが、よりスムーズに受けられるちょっとしたコツをご紹介します。

診察後、そのまますぐに検査を受けることも多いものです。ご来院の際は、以下のようなことに気をつけておきましょう。

これらは検査時に脱ぎ、
検査用の服に着替えをしていただきます。

- ストッキング　・ボタンの多い服　・脱ぎにくいズボン
- プリントの多いシャツ　・貴金属（ネックレスなど）
- ワンピース　・ファスナーやホックのある服
- ブラジャーやブラトップ（ホックや肩紐に飾りがあるもの）
- ピップエレキバンやシップなど

MRIやマンモグラフィ検査を受ける時は、これらは控えましょう。
正確な検査結果が出なかったり、検査ができないことがあります。

- 化粧はしない、もしくは薄く。ラメ入りは×（落としていただくこともあります。）
- カラーコンタクトレンズ　・制汗剤　・ネールアート　・アートメイク
- 香水　・歯科インプラント（事前にご確認ください）　・補聴器など

・脳波検査は、検査前に洗髪しておくと、不快感が薄れます。
・呼吸機能検査は、喫煙が結果に影響します。検査前はタバコを控えましょう。

医療のしくみカルテ：4枚目　デイ○○ってなに？



\ わたしがお答えします！ /

のつはる診療所
介護福祉士（デイケア担当）
佐藤晴美

医療・介護施設のサービスで、デイ○○っていうものを見聞きしますけど、実際にどんなもので、どう違うんですか？



介護などに関するサービスもいろいろあるので、自分に合ったサービスが何なのか、探すのも大変ですよね。
機関の相談員さんやケアマネージャーさんに相談してみましょう。
ここでは、のつはる診療所も力を入れているデイケアなどについてご説明します。

＜デイケア（通常リハビリテーション）＞

□**目的：**利用者のリハビリテーション
（身体機能の維持・回復、認知機能の改善、日常生活の回復）
□**方法：**日中の一定時間、施設に通います。
□**内容：**機能の回復に重点を置いたリハビリのサービスを受けることができます。
※入浴や食事といった生活介護サービスもオプション的にあります。

＜デイサービス（通常介護）＞

□**目的：**引きこもりがちな高齢者の外出や社会交流認知機能の症状の改善なども
□**方法：**日中の一定時間、施設に通います。
□**内容：**食事や入浴、機能訓練といった「介護サービス」を受けることができます。

三愛会連携・協力機関ご紹介

さんあい 地域のつながり LINK 13

三愛会では、地域のさまざまな医療機関と連携・協力を行っております。
地域医療を支え合うパートナーの皆さまをご紹介します。

社会福祉法人 霊山会
玉光苑



特別養護老人ホーム玉光苑は、昭和48年1月に開設し、稙田の地において地域の皆さまといっしょに歩んで参りました。開設以来の建物を6年前（2013年）に改築し、新たにリニューアルし、再出発しました。

現在、従来型入所者40名、ユニット型入所者40名、計80名の入所定員に加えて、ショートステイ12名の合計92名の受け入れを行っています。そのほか、介護保険サービスセンター玉光苑、ホームヘルプ事業玉光苑、地域密着型認知症対応型の玉光苑デイサービスセンターを運営しています。

特別養護老人ホーム玉光苑は「利用者さま本位」を法人運営の第一義と捉えており、利用者さまに対しては、具体的な支援の方法として「自己決定の実践」「ノーマライゼーション（障害者・高齢者の方々が、他の人々と等しく生きる社会・福祉環境の整備・実現を目指す）の実践」とともに、生活の質の向上を目指しています。そのためにも、利用者さまの当たり前の生活・当然の生活を基本とし、自分らしい生活を充実して楽しんでいただけるよう、職員が趣向を凝らし、充実した生活をお送りいただけるように取り組んでいます。

また、地域の方々と手を取り合い、高齢者や地域の方々においては「自分たちの暮らす場所をより居心地の良い場所にしよう」というごく普通の感覚、その感覚を自分の街から発信し、社会に広げていこうと考えています。

今後共、皆さま方に愛される施設として精進してまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

社会福祉法人 霊山会
玉光苑（ぎょっこうえん）



DATA

〒870-1151 大分市大字市459番地
TEL：097-541-0344
※電話受付時間 8:30～17:30
事業内容：
・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
・短期入所生活介護（ショートステイ）
・居宅介護支援
・地域密着型認知症専門通所介護（デイサービス）
・訪問介護（ホームヘルプ）
・地域包括支援センター（大分市委託）
・幼保連携型認定こども園
（稙田こども園　TEL.097-541-0082）
（稙田ほまれこども園 TEL.097-541-0111）

清水千恵美

しみずちえみ
プロフィール
社会福祉法人霊山会 理事長



平成13年：厚生省認可
　　社会福祉法人霊山会
　　稙田保育園 園長
平成29年：社会福祉法人霊山会
　　理事長
平成30年：稙田保育園より
　　幼保連携型認定こども園
　　わさだこども園と移行

活発な子どもたちから生きる活力を、お元気な施設ご利用者さまから心の安らぎをいただいています。当施設を「大きなおうち」として、皆さまと楽しく過ごしています。

大分三愛メディカルセンター
OITA SANAI MEDICAL CENTER

三愛総合健診センター



所在地　〒870-1151 大分県大分市大字市1213番地
TEL / FAX　097-541-1311 / 097-541-5218
URL　http://www.san-ai-group.org/
　　http://www.kenkou-oita.com（三愛総合健診センター）
　　http://www.syoukaki-oita.com（消化器病・内視鏡センター）
病床数　190床
診療科　脳卒中センター、消化器病・内視鏡センター、運動器センター、救急外傷センター（ER）、人工透析センター、画像診断センター、リハビリテーションセンター・救急科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・乳腺外科・大腸肛門外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科（人工透析）・形成外科・内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・糖尿病 内分泌内科・リウマチ科・神経内科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科
専門外来受付　8:15～12:00／13:30～17:00 ※診療開始時間は診療科によって異なります。
休診日　日曜日・祝日・土曜日午後 ※但し、救急・時間外診療は24時間体制です。
認定施設　二次救急指定病院、大分DMAT指定病院、DPC対象病院、日本医療機能評価機構認定病院

介護保険相談センター さんあい（大分三愛メディカルセンター内）
【TEL】097-542-7409【サービス】居宅介護支援、介護予防居宅介護支援

わさだ訪問看護ステーション（大分三愛メディカルセンター内）
【TEL】097-541-7007【サービス】訪問看護、介護予防訪問看護

のつはる診療所



所在地　〒870-1203 大分市大字野津原906番地の1
TEL　097-588-1311
診療科目　外科・脳神経外科・内科・整形外科・リハビリテーション科
病床数　19床
サービス　通所リハビリテーション（デイケア）、介護保険相談センター、訪問看護ステーション

社会福祉法人 三愛会

特別養護老人ホーム そうだ藤の森



所在地　〒870-1123 大分市大字寒田202番地
TEL　097-567-8822
サービス　特別養護老人ホーム、短期入所生活介護（ショートステイ）、デイサービスセンター、介護保険相談センター

たばるクリニック



所在地　〒870-1154 大分市大字田原字深田936番地1の1
TEL　097-541-2345
診療科目　外科・内科・消化器外科・リハビリテーション科

介護老人保健施設 たばる（たばるクリニック併設）
TEL　097-542-4139
サービス　入所サービス、短期入所療養介護（ショートステイ）、通所リハビリテーション（デイケア）

グループホームたばる
（たばるクリニック併設）



TEL　097-541-5298
サービス　入所サービス

三愛呼吸器クリニック



所在地　〒870-1143 大分市田尻419-1
TEL　097-541-2588
診療科目　呼吸器内科・内科
サービス　呼吸リハビリテーション

介護老人保健施設 わさだケアセンター



所在地　〒870-1151 大分市大字市字大坪11番地の2
TEL　097-541-6655
サービス　入所サービス、短期入所療養介護（ショートステイ）、通所リハビリテーション（デイケア）

有料老人ホーム さんさん



所在地　〒870-1151 大分市大字市566番地の3
TEL　097-529-5580
サービス　住宅型有料老人ホーム

さんあいヘルパーステーション
（有料老人ホームさんさん内）
TEL　097-529-5582
サービス　訪問介護、介護予防訪問介護

天領ガーデン・ふれあい館



所在地　〒870-1143 大分市大字田尻高尾784-1
TEL　097-578-7122
サービス　訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、看護多機能ホームふじっこ、元気デイきらら、デイサービスひなたや、天領ふれあいサポート

特別養護老人ホーム 天領ガーデン
（天領ガーデン・ふれあい館内）



TEL　097-574-7500
サービス　地域密着型特別養護老人ホーム、ショートステイ